

(公社) 日本給食サービス協会会長賞

『大好きな給食の時間』

愛知県豊橋市立幸小学校 四年四組 男子 彦坂 海里

ぼくは、給食の時間がとても大きです。毎日おいしい給食が食べられるのもうれしいけど、特に三つの心に残る思い出ができました。

一つ目は、初めてキムチめしが出た日です。その日は、ぼくはキムチめしが給食の中で一番大きになりました。その日からキムチめしが給食で出る日は、朝から給食の時間が楽しみでわくわくしています。学校のキムチはスーパーで売られているキムチとはちがってそこまで辛くなくて、二年生の妹でも食べられるくらい食べやすい辛さになっています。でもぼくは辛い食べ物が大きなので、キムチめしが出る日は、前より辛くなっていたらうれしいなとひそかに期待しています。友達にもキムチめしのファンがあるので、おたがいにキムチめしのすきな所などを語り合ったりして仲良くなりました。

二つ目は、友達と毎日のようにクイズ大会をして「」した時間です。なぜその時間が思い出になつたかというと、同じはんの友達が一生けん命自分で考えてくれたクイズだったからです。クイズ大会に夢中になりすぎて給食を食べるのがおそくなつてしまつたことが何度かあつたけど、とても楽しい給食の時間でした。ひとりで静かに食べる給食よりも、みんなと話しながら食べる給食の方がおいしかったです。特に、むずかしい問題に答えられた日はうれしくて、いつもより給食がおいしく感じました。

最後に、一番心に残っている思い出は四年生になつてからのぼくの誕生日です。ぼくが先生に、「今日は、ぼくの誕生日です。」

と伝えたら、給食の時間に先生がとつぜん、「海里君が今日誕生日なので、みんなでかんぱいしよう。」

と言つて、クラス全員で牛にゅうでかんぱいしました。四年生になつてからぼくが一番初めにかんぱいをしたのでびっくりしたけどうれしかつたです。みんなが笑顔でかんぱいしてくれたので、泣きそうなくらいおしゃかつたのを今でもはつきりとおぼえています。ぼくから始まつた誕生日のかんぱいは、その後今でも続いています。これからも続けていつて、クラス全員の誕生日をかんぱいでよいわいしたいと思います。

ぼくにとつて給食の時間は休み時間とちがつて、いつもはいつしょに遊ばない友達とも仲良くなれるチャンスがある大切な時間です。すきな給食の話題でもり上がつたり、クイズ大会をして楽しんだり、かんぱいをして誕生日をおいわいしたり、給食がいつもよりもおいしく感じるのももちろん、友達とのきずなが深まる時間だと思います。これからも楽しい給食の時間をすごして、友達をたくさん作つて、みんなと仲良くしていきたいです。